

12/22
系旗

戦争法 廃止へ

今言わなければ

「反対」の声の「接着剤」

これまでアメリカは、一貫して自分たちの戦争に日本を巻き込もうとしてきました。憲法9条を持つ日本は、アメリカの要請を断ってきました。(安保法制で) 参戦が可能になったことは大きな方向転換で、従来の憲法解釈を踏み外しています。戦後70年続いた戦争しない国の歴史が終わってしまうこと、諸外国からの信用が失墜することに対する危機感を覚えています。

愛媛大学元学長 小松 正幸さん



こまつ・まさゆき
1941年長野県生まれ。北海道大学大学院理学研究科博士課程修了。日本地質学会会長、愛媛大学学長などを歴任。現在、同大学名誉教授。

全国の学者・文化人の行動に賛同して「愛媛でも会を立ち上げよう」と6月に呼びか

に緊急事態条項を盛り込むこ

い。

けました。安保法制に反対すとも狙われています。

私たちが主要な役割は、安保法制に反対する勢力に連帯感があります。国民を呼びかける「接着剤」になることです。大学人や文化人の立場で発言することは、市民に対する影響も軽くはないと願っています。

安倍政権は、憲法を変えてアメリカと肩を並べて戦争する方向に加速しています。国内の反対勢力を弾圧するため、平和と民主主義を守りた

められません。

9条という宝物を守る

安保法制は、閣議決定したことが憲法違反で

別自衛隊は行使できるという立場です。その範囲を

超えれば、自衛隊員が殺

し、殺されることになり、

世界中に敵をつくることにも

なります。安全保障上も

問題で、テロのリスクも高

まります。

法案の審議過程で、その

場しのぎの取り繕いをする

安倍首相に腹が立ち、地元

紙に投書しました。掲載さ

れた投書を読んだ、安保法

制の廃止をめざす市民グル

ープから声をかけられました。思い切った街頭宣伝に

前新居浜市長 佐々木 龍さん



ささき・りゅう 1955年愛媛県新居浜市生まれ。中央大学法学部卒。2000年から新居浜市長

参加して昨年、3000人が参加した勉強会も開いてきました。

戦争は一度始まったら止まりません。どんな争いごと

とも、戦争という手段では

解決できません。戦争しないために憲法9条がありま

す。宝物を自ら捨てること

は、他党の

国会で成立した法は、国会で廃止法案を通せば廃止

することが出来ます。戦争

させないために、安保法制の廃止をめざして行動しま

す。参院選で安保法制に反

対する勢力が過半数を占め

れば、廃止も現実的になる

は、私たちが

野党が主

はないし、軍隊を持っていて府をめざす

る国を見習う必要はないと

は、私も共

党が実現

したい。

日本共産党の国民連合政

府をめざす

は、私共

党が実現

したい。

日本共産党の国民連合政

府をめざす

は、私共

党が実現

したい。

日本共産党の国民連合政